

縁の下の力持ち！下水道のイイところ大紹介



モニター調査員がゆく！
上下水道モニターの近藤さんが生活排水の行方を調べました。

単独処理浄化槽をご利用のご家庭



＜下水道の放流基準＞
下水道は全ての生活排水を速やかに宅外へ排出し、高い処理能力で汚れを取り除いてから川や海へ放流しています。宅地の周辺に汚水がたまることのないため、悪臭や害虫が発生することがありません。

下水道から川や海へ放流する水は、法律で厳しい水質基準が定められています。その水質基準の一つであるCODを、上下水道モニターの近藤さんに、水質にに応じて色が変化する試験薬を用いて調べてもらいました（左図参照）。

下水道に接続しているご家庭



下水処理場では、まず水の中の大きなゴミや砂を取り除きます。次に微生物を用いて目に見えない汚れを吸収させ、重くなった微生物を沈めます。最後に消毒をして川や海へ放流します。



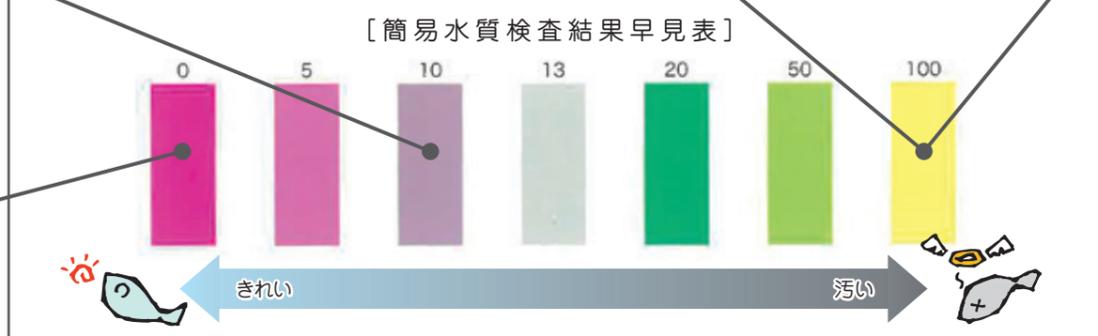
処理後の水のCODは20ppm以下じゃないといけないよ！

調査報告



上下水道モニター 近藤さん
下水処理の工程は何段階もあり、再生水に利用したり、海に放流できるまできれいにするには、大変な道のりがあることを知りました。特に水質検査の体験では、処理後の下水が水道水に近い状態であることを目にし、快適な生活環境を守るためにも、下水道への接続が必要であることを改めて実感しました。

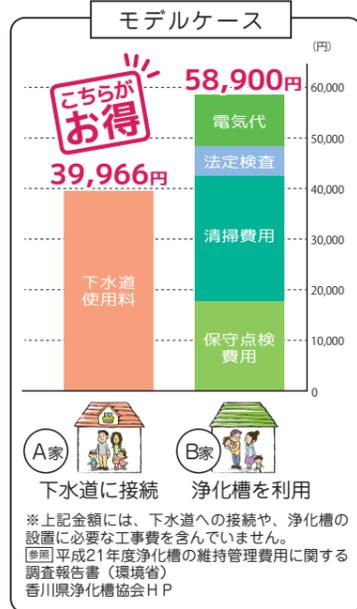
放流先



COD（化学的酸素要求量）：水の汚れ具合を測る指標の1つ

メリット 1 衛生的！！

メリット 2 低コスト！



1年間にかかるランニングコストを比較すると、浄化槽より下水道の方が安くなる場合があります。下水道に接続しているA家と、浄化槽を使用しているB家が、1年間に同じ量の水道水（約300m³）を使ったケースで比べてみましょう。

下水道に接続するには？

- ① まずは上下水道局へお問い合わせください。ご家庭が下水道に接続できるかどうか確認いたします。
- ② 指定工事店で見積りをお取りのうえ、工事を依頼してください。

資金貸付制度

- ・浄化槽を廃止して下水道に接続する場合
貸付金額：1槽につき20万円以内
- ・くみ取り便所を改造して下水道に接続する場合
貸付金額：1戸につき40万円以内



▲宅内の下水道管接続工事の様子

不要になった浄化槽を雨水貯留施設に利用できます

助成金額：改造にかかった費用の3分の2（限度額10万円）

助成制度を利用しました

田井さん
下水道に接続することになって埋め立てる予定でした。ですが助成制度があることを知り、日頃から水をよく使うこともあって、雨水タンクへ改造することを決めました。庭の散水などで有効利用していきたいと思っています。

清潔に住みよい街を守ることはもちろん、きれいな川や豊かな海を次の世代まで残していくために、私たち一人一人ができることを始めましょう。